KYOEI STEEL

個人投資家のみなさまへ

共英製鋼グループ会社説明会

共英製鋼株式会社
2024.9



本日の内容

1. 共英製鋼とは？
2. 共英製鋼の強み
3. 中期経営計画「NeXuSⅡ 2026」
4. 株主還元

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.



KYOEI STEEL

① 共英製鋼とは？

共英製鋼は一言でいうと



電気で鉄を
つくる会社！

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

社会インフラを支える当社グループの製品群



鉄筋

ネジ節鉄筋



マンション・オフィスビル
など



Iバー



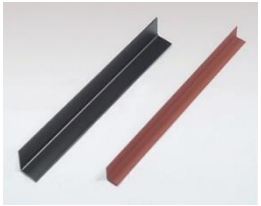
グレーチング（溝蓋）



構造用棒鋼　　平鋼



船舶など



等辺山形鋼



駅舎など

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

納入実績紹介

オフィスビル



グランフロント大阪（大阪市）

道路橋



東海北陸自動車道 鷲見橋 （橋脚高さ日本一）

鉄道



ベトナムホーチミン都市鉄道

グレーチング（溝蓋）



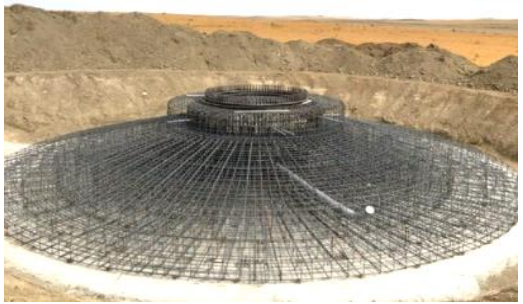
グレーチング（約70%が当社Iバー使用）

高速道路



米国コロラド州デンバー高速道路

発電所



風力発電所（カナダサスカチュワン州）

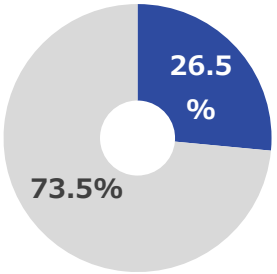
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

鉄をつくる2つの製造方法

	高炉・転炉法	電炉法
原　料	鉄鉱石、コークス	鉄スクラップ
製造工程	鉄鉱石をコークスで溶解・還元	鉄スクラップを電気炉で溶解
特　徴	・設備が大規模 ・操業を一時休止した際の負担大	・設備が小規模 ・操業を容易にオンオフでき、需要環境に対して柔軟に対応可能
製　品	自動車・精密機器向け	建築・土木向け（普通鋼）



日本の
電炉比率



（2023年度）

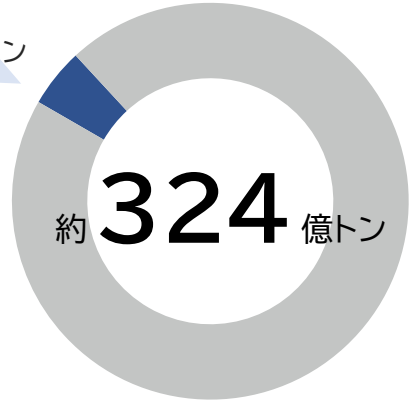
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

電炉の強み 1

鉄スクラップを主原料とする サステナブルな事業

日本
約 14 億トン

世界の鉄鋼蓄積量
約 324 億トン



日本の鉄鋼蓄積量は約 14 億トン

そのうち、年間4,200万トン(約3%)が
鉄スクラップとして回収される



地域で発生した
鉄スクラップを回収



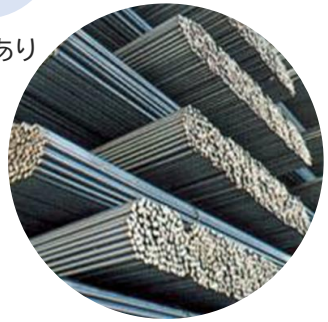
電気炉で溶融

地産地消の
ビジネス

輸入品の参入障壁あり



生産拠点付近の
社会インフラへ



圧延して製品に

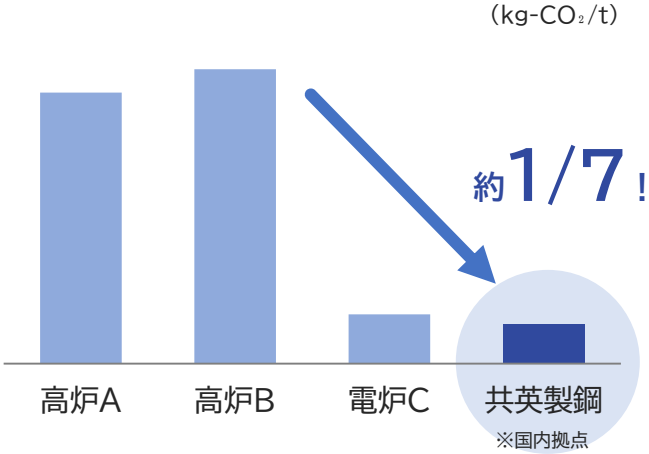
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

電炉の強み 2

小さな環境負荷

CO_2排出量は高炉比大幅に少ない

鉄の生産トン当たりCO_2排出量



※各社開示レポートに基づいて作成(2022年度)





電炉法は鉄鉱石(酸化鉄)の炭素還元を必要としないため
環境負荷(CO_2排出量)が相対的に小さい

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.







② 共英製鋼の強み

当社グループの主な事業セグメント

KYOEI STEEL

国内鉄鋼事業

鉄鋼製品の製造・加工・販売



海外鉄鋼事業

ベトナム、北米での鉄鋼事業



環境リサイクル事業

電気炉による廃棄物溶融処理など



その他の事業

港湾事業、鋳物事業など



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

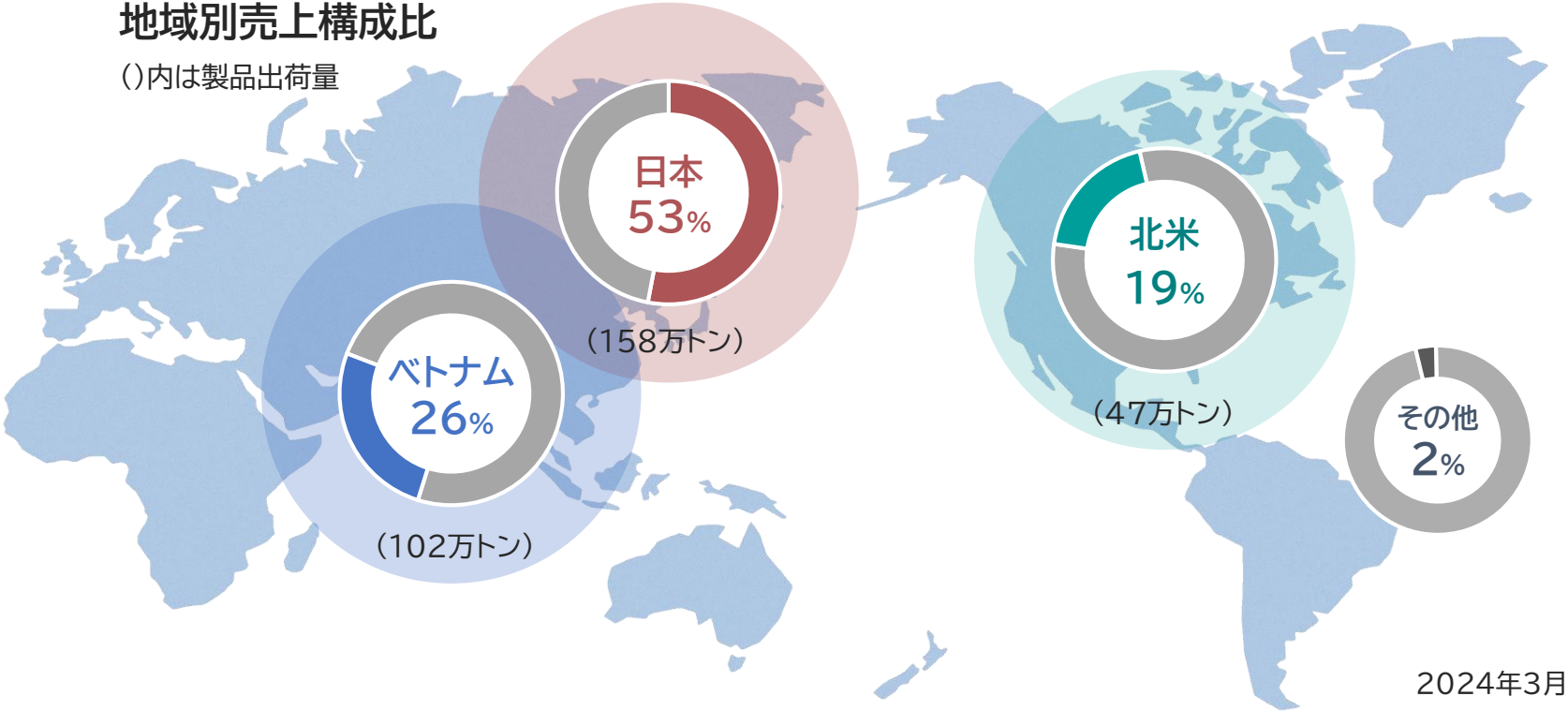
世界3極体制の鉄鋼事業

KYOEI STEEL

日本・ベトナム・北米で電炉事業を展開

地域別売上構成比

()内は製品出荷量



2024年3月期

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

国内鉄鋼事業

KYOEI STEEL

主要需要地で事業展開



情報の横展開で比較優位
災害時の代替生産可

付加価値製品の製造・販売

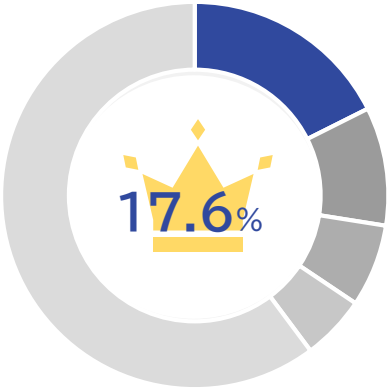


ネジ節鉄筋、高強度鉄筋



省人化や、工期の短縮、
CO_2排出量削減に寄与

鉄筋の国内シェアトップ



国内小形棒鋼シェア(生産量)
出典:日本鉄鋼連盟資料(2022年度)

2023年度
製品出荷量:158万トン

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

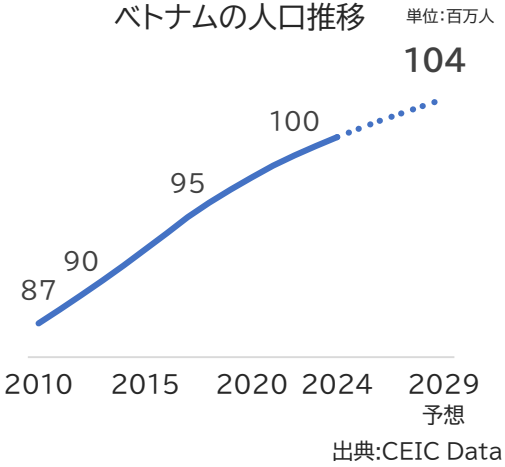
海外鉄鋼事業（ベトナム）

- ベトナム戦争後の国土復興に貢献すべく、1994年に進出
- 人口増加などによる経済発展に伴う建築需要の拡大に期待



若い成長市場

平均年齢32歳の若い市場



出典：CEIC Data

高いブランド力

“日本品質”製品というブランド



（2021年度）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

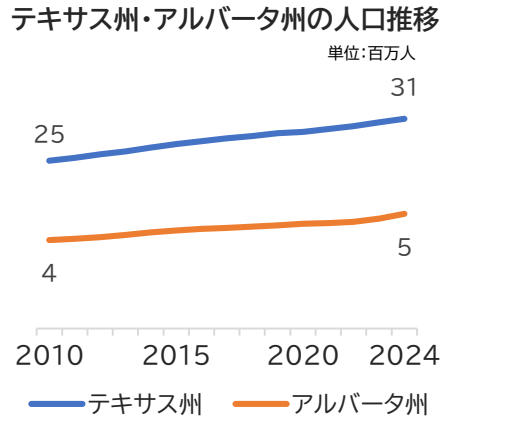
海外鉄鋼事業（北米）

- 1973年の進出は、国内メーカーでは2番目の早さ（その後2度にわたり撤退）
- 2016年に米国拠点を、2020年にカナダ拠点を買収



成熟市場での事業拡大

両拠点とも移民施策などによって人口増



出典：World Population Review, Statistics Canada

鉱山向け製品の製造

鉄筋に加え、高付加価値製品である丸鋼・ボールなども製造

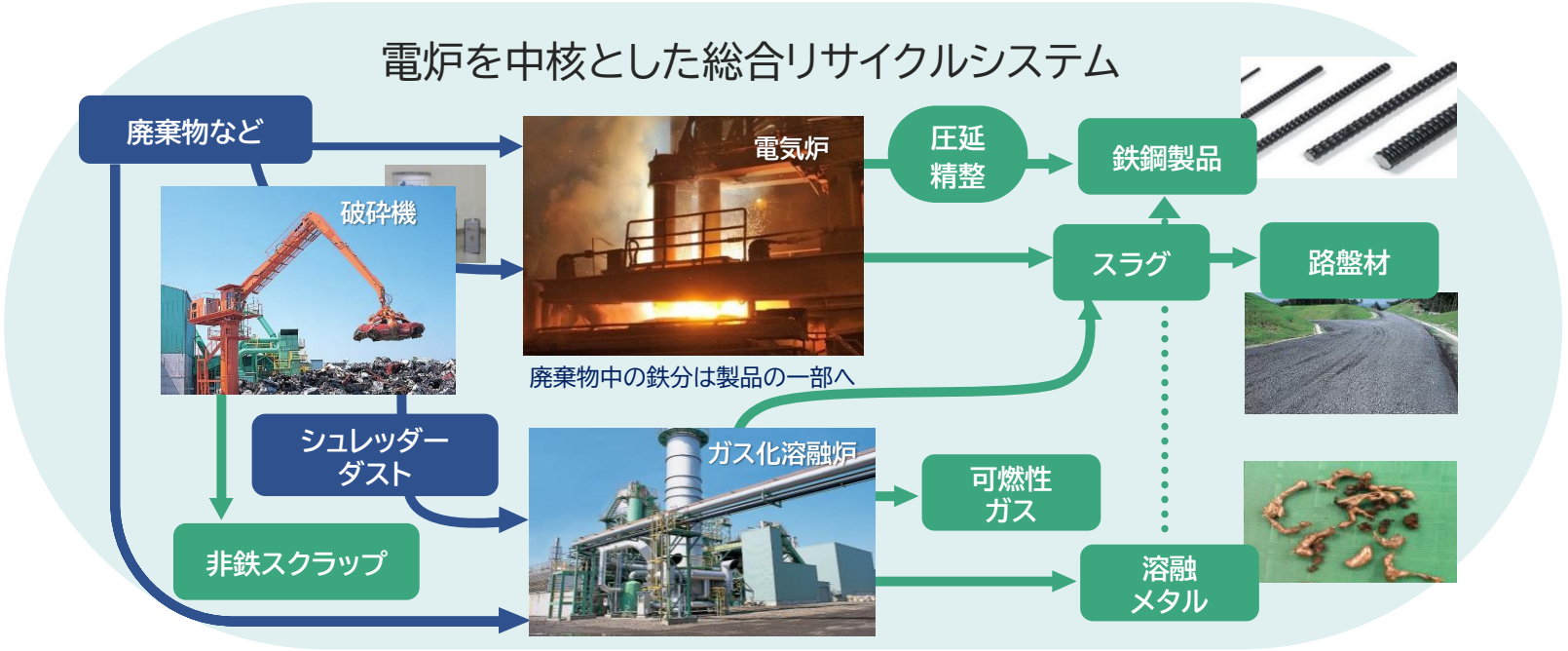




KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

環境リサイクル事業

- 電気炉の熱を利用した安心・安全な産業廃棄物溶融処理のパイオニア
- 1988年に注射針の不法投棄問題を契機に、当処理方法を独自に開発
- ガス化溶融炉により、シュレッダーダストなど多様な廃棄物も処理



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

環境リサイクル事業で手掛ける処理

産業廃棄物処理

社会や排出元の環境に対する意識の向上によって
様々な廃棄物の処理ニーズが高まる



医療廃棄物

医療廃棄物の収集・
運搬・処理を行う
メスキュードシステム
を展開



アスベスト

安全に十分配慮し
厳重な受け入れを徹底



フロンガス

電炉操業時の高温を
利用した破壊処理

鉄源回収

全国から回収・解体し、鉄・非鉄・
その他資源に分別しリサイクル



チェーンストア

全国展開のチェーン
ストア閉店・改装時に
排出される什器類を
回収・分別



自動販売機など

廃棄される自動販売
機や大型機械などを
解体しリサイクル

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

その他の事業（鉄鋼周辺事業）

鋳物事業

国内：株式会社 吉年

- 創業300年の鋳物メーカー



ネジ節鉄筋継手

ベトナム：VJE社

- ベトナムでトップブランドの鋳物メーカー





左：モーターケース　右：工作機械部品

港湾事業

チー・バイ・インターナショナル・ポート社（TVP社）

- ベトナム南部・VKS社至近において2018年1月 開港・操業開始
- 総面積40万㎡の国際一般港



港湾設備（荷揚げ作業）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

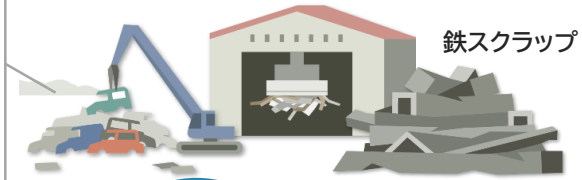
共英製鋼の強み：グループ総合力

- 川上から川下まで支え合う共英グループ会社

スクラップ集荷・加工



共英マテリアル



鉄スクラップ

エンジニアリング力の向上



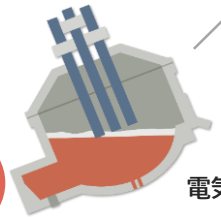
みどり精密工業

鉄筋加工事業



共英産業、共英加工販売





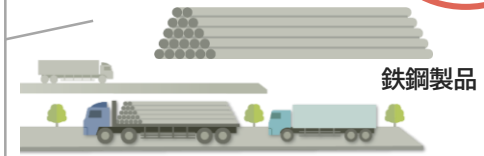
電気炉



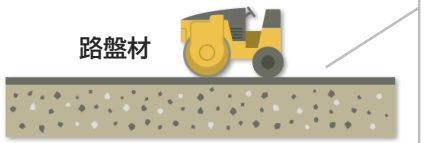
デリバリー業務



共英産業、坪内運輸



鉄鋼製品



路盤材

副産物（スラグ）処理



共英産業資源循環部

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

共英製鋼の強み：新しい取り組み

開発センター

- 名古屋事業所内にある高強度鉄筋や差別化製品の開発拠点
- 国内外拠点の製品の品質検査なども行う





引張試験機

サステナブルテクノロジー研究センター

- 山口事業所内にあるスラグの有効活用についての研究拠点
  複数の分析装置を有する

※ スラグとは、鉄スクラップを溶解・精練する過程で発生する不純物



センター内の様子



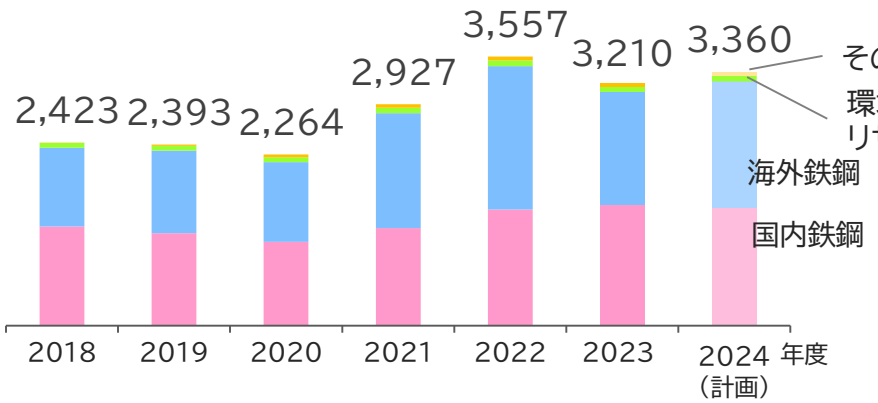
スラグ

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

業績の推移

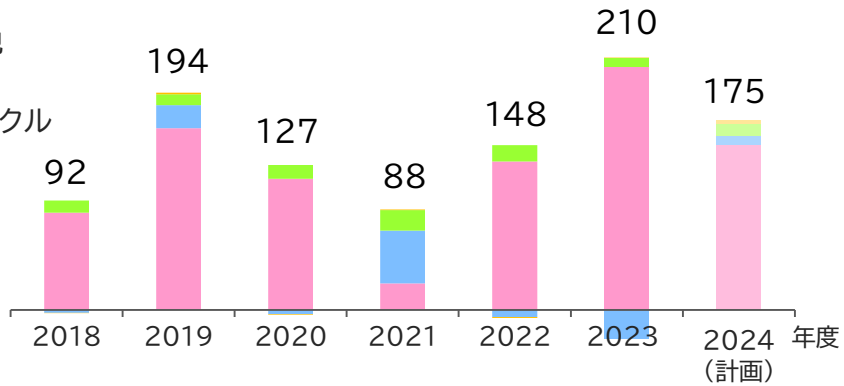
※7/31公表値

売上高

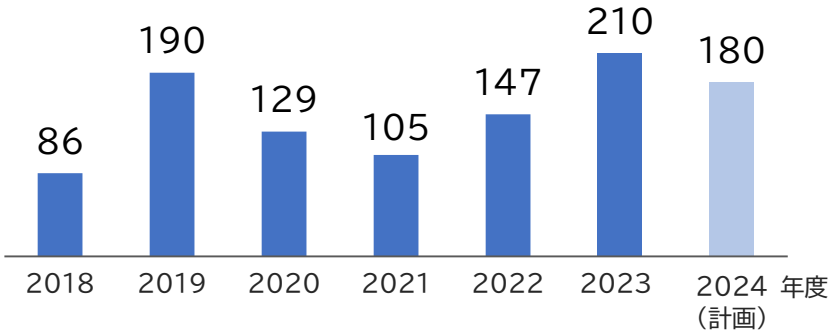


営業利益

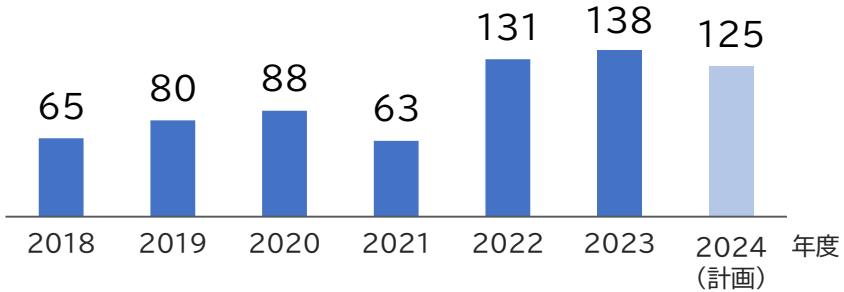
(単位:億円)



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益

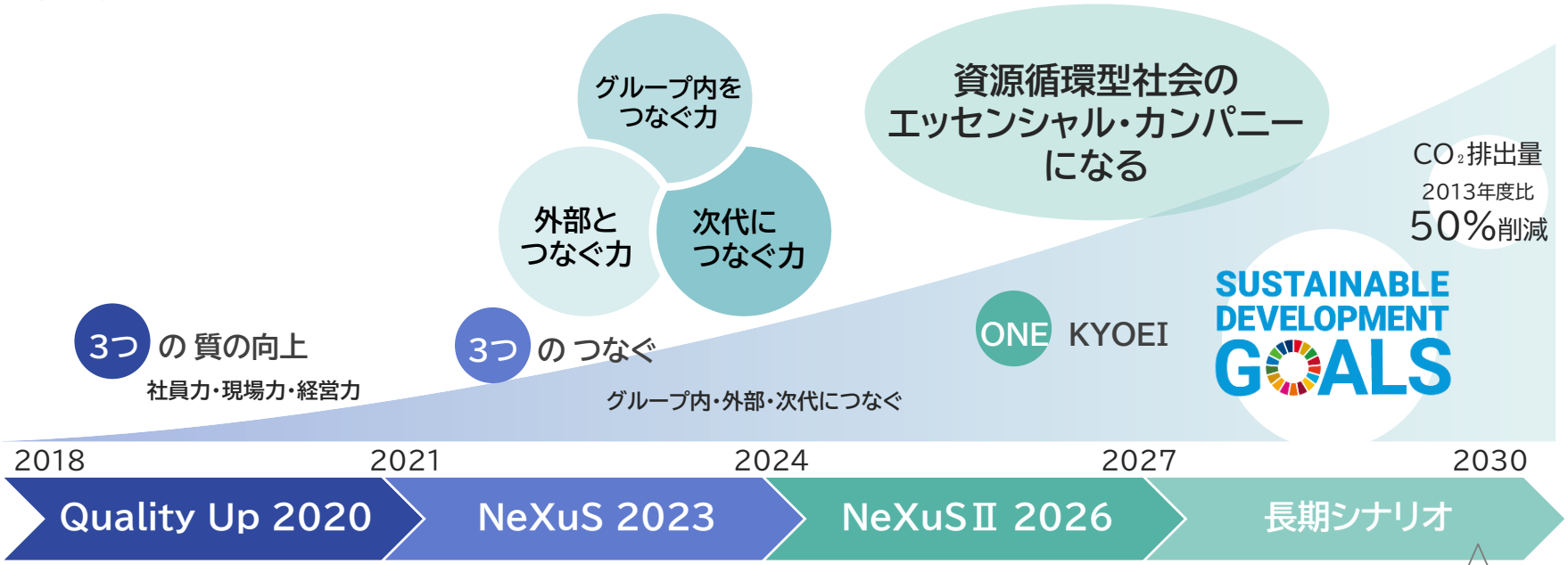


KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.



③ 中期経営計画「NeXuSⅡ 2026」

共英製鋼の長期ビジョン



セグメント別の方向性（長期シナリオ）

国内鉄鋼事業

国内4事業所を維持、
「鉄筋シェアNo.1」を
堅持し勝ち残る

海外鉄鋼事業

グローカルニッチ戦略のもと、
現地の旺盛な需要を取り
込み、成長拡大を目指す

環境リサイクル事業

社会の環境意識とニーズの
高まりに応え、より**質の高い**
資源循環型ビジネスを展開

鉄鋼周辺事業

事業のウイングを拡げるべく
多角化にチャレンジし、
第4の事業に成長させる

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画 NeXuSⅡ2026：重点方針

前中計の振り返りと、外部・内部環境分析等を踏まえ、東証の求める
「資本コストと株価を意識した経営」にも鑑み、次の6つを重点方針とする

事業の成長に向けた取り組み	**海外鉄鋼事業** 北米事業の強化と ベトナム事業の再構築	**国内鉄鋼事業** 国内4事業所体制による連携強化と質的向上	**環境リサイクル事業** 電炉溶融処理の先駆者としてのプレゼンス向上
成長を支える基盤強化	**無形資産投資に向けた取り組み強化**	**「100年企業」を目指したESG経営**	**経営基盤の強化**

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

資本コストと株価を意識した経営の実現

KYOEI STEEL

・成長戦略の実現と期待値の向上によるROEとPERの上昇によりPBRを改善

現状

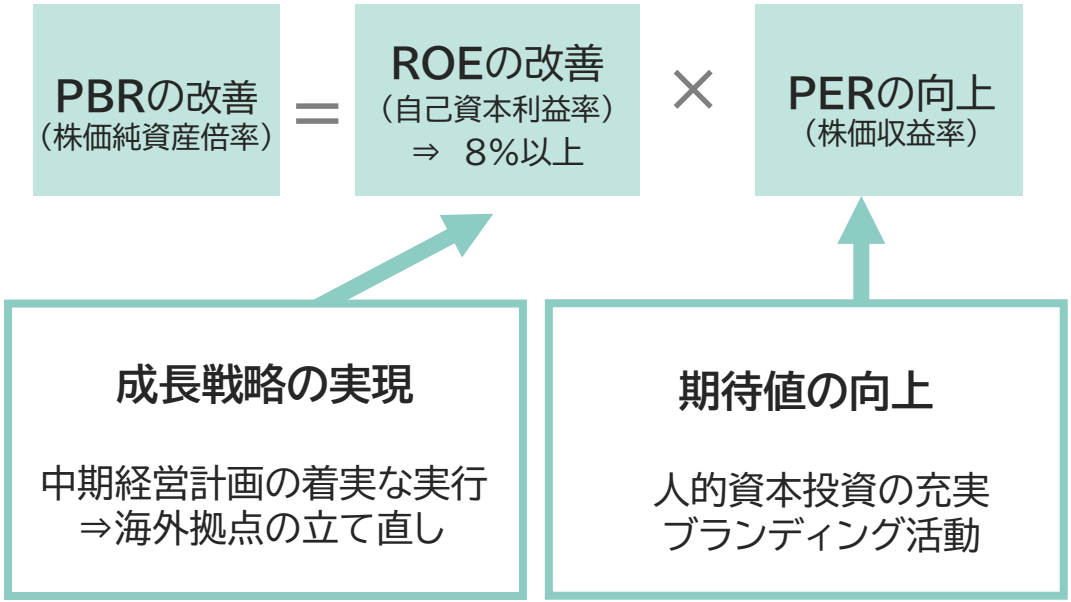
PBR　0.39倍
（24年9月2日時点）

ROE　7.4%
（24年3月期）

当社のPBRが低い理由

海外鉄鋼事業の収益が低迷
など

改善策



KYOEI STEEL LTD.　All rights reserved.

海外鉄鋼事業における地域戦略

KYOEI STEEL

ベトナム

課題

- 政治的要因による不動産不況
- 競合による過剰供給

施策

VIS社：コスト構造が異なる競合に対抗すべく
新圧延工場の建設により製鋼・圧延一貫体制へ

着工　2023年11月
稼働　2025年4月



北米拠点

課題

- 米国拠点の老朽化による操業不調に伴うコストの増加

施策

・米　　国：設備の老朽化改善のため、設備投資を実施決定
着工　24年12月　稼働　27年1月

・カナダ：更なる収益力強化のため、細物鉄筋が製造可能な圧延ラインに改造
2024年4月　商業生産開始

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画 NeXuSⅡ2026：定量目標

KYOEI STEEL

2026年度に目指す財務KPI

経常利益 250億円	出荷量 400万トン体制 国内160万トン・海外240万トン	ROE 8%以上
自己資本比率 50%以上	ネットDEレシオ 0.5倍以下	配当性向 30～35%

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

E（環境）に関する取り組み

CO_2排出量削減

- **カーボンニュートラル宣言**

  2030年度に2013年度対比で50%削減、
  2050年のカーボンニュートラルを目指す
  （国内製造拠点）

- **省エネに向けた様々な取り組み**

  LNGへの燃料転換や太陽光パネル設置など

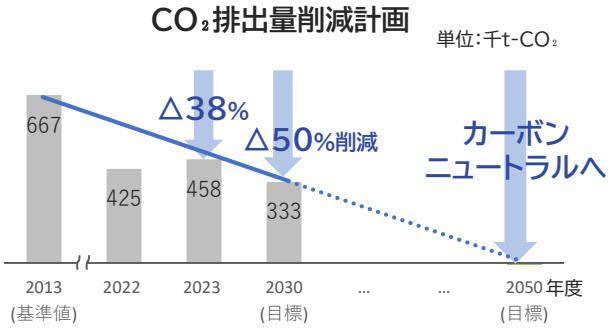
ゼロエミッションの実現

- **マテリアルリサイクルの研究**

  早稲田大学・東京大学と提携し
  リチウムイオン電池のリサイクル方法を共同研究

- **電気炉スラグの有効活用**

  電気炉で発生するスラグのさらなる有効活用に
  向けて、外部研究機関と共同研究・開発





山口事業所の
太陽光発電設備



車載リチウムイオン電池



電気炉スラグ

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

S（社会）に関する取り組み①

労働災害の撲滅

・危険作業のロボット化
・VRを活用した安全教育
・自主管理活動の充実



サンプリングロボット

人材の育成

・多様な人材の採用
・退職年齢・賃金水準の見直し
・教育・研修制度の充実



研修の様子

厚生設備の充実

・厚生棟・事務所棟の改修



山口事業所の新食堂

健康経営

・健康経営推進体制の構築
・ストレスチェックや健康イベントなどの実施

2024
健康経営優良法人
Health and productivity

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

S（社会）に関する取り組み②

寄付活動

メスキュード医療安全基金や地域社会貢献基金など、社会貢献活動支出を連結当期純利益の0.5%程度で実施



メスキュード医療安全基金 贈呈式

地域貢献活動

プロサッカークラブ「レノファ山口 FC」とオフィシャルプレミアムパートナー契約を締結、若年層の育成をサポート



マスコットキャラクター レノ丸と
山口事業所の社員

オリーブ植樹

2021年より山口事業所の遊休地にオリーブを植樹
現在約600本が元気に育つ
2023年に初収穫



順調に育つオリーブ

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

G(ガバナンス)に関する取り組み

取締役会での多様性確保

取締役11名中女性取締役を2名に増員し、女性比率が18%へ

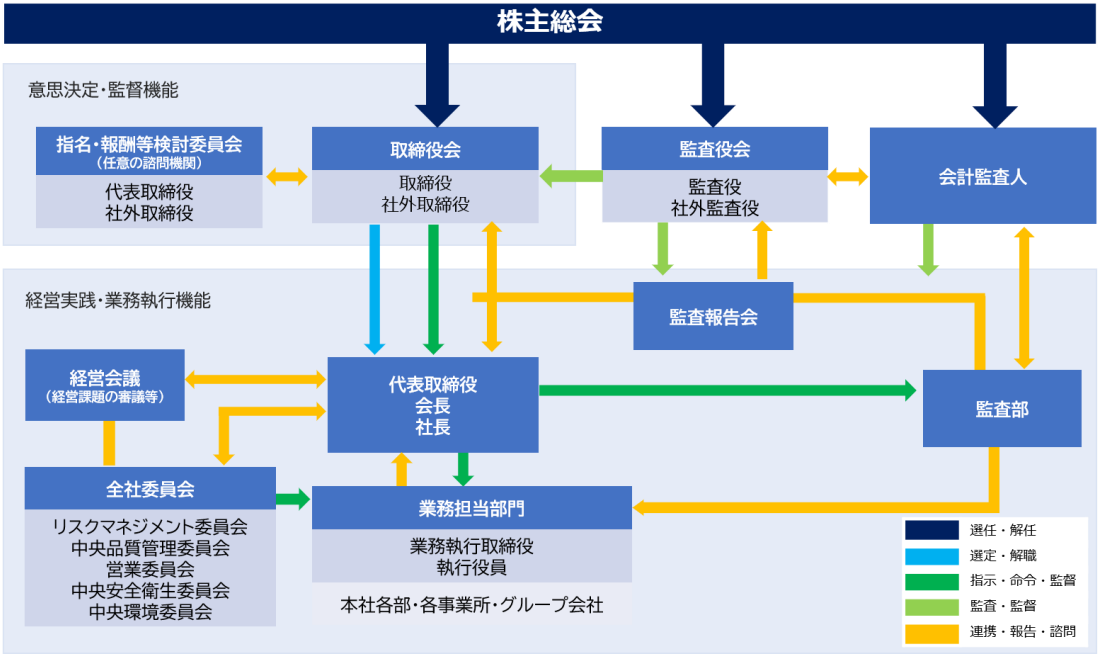
リスク管理体制の強化

リスクマネジメント委員会のさらなる充実

IT管理体制の強化

情報セキュリティマネジメント体制の強化浸透

社会の変化に合わせたガバナンス体制の充実による経営の高度化



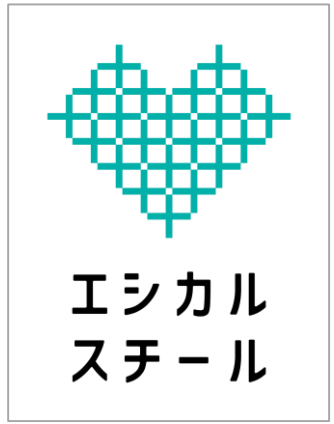
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

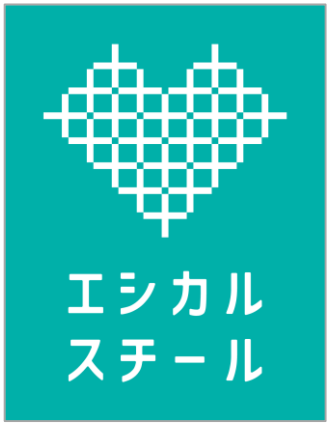
さらなる企業価値向上のために

KYOEI STEEL

無形資産投資 （ブランド戦略）の積極化

今まで当たり前に行ってきた
「鉄づくりと医療廃棄物処理を
同時に行う電炉事業」を見える化





更なる企業価値向上を目指す

今後の展開
・社内外への浸透･訴求

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

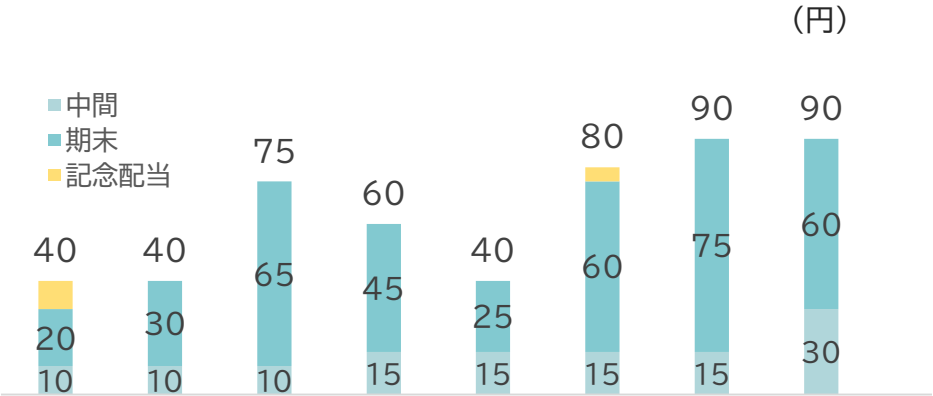
④ 株主還元

株主還元

配当方針

・企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続

・配当性向（連結）30～35%、ただし1株当たり年間配当の下限は30円を目途として配当



	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3 予想
配当性向（%）	49.8	26.7	40.9	29.7	27.5	26.5	28.3	31.3

ご優待内容

・オリジナルQUOカード

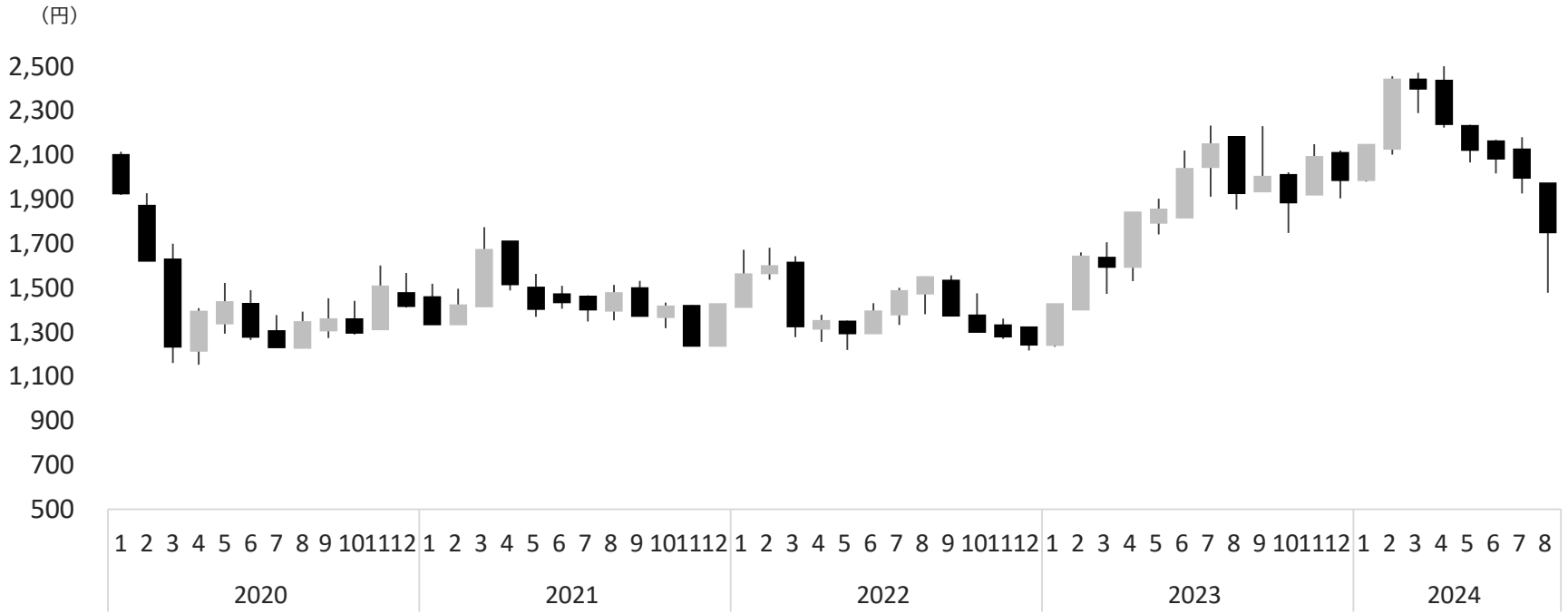
保有株式数	継続保有期間	
	1年未満	1年以上
100株以上 1,000株未満	1,000円分	2,000円分
1,000株以上	2,000円分	3,000円分

継続保有期間1年の認定は、毎年3月31日を基準日として、前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で3回以上連続して100株以上の保有株式数が記載または記録されていることを条件とします。



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

株価の推移



株価 （9/2終値）	単元株	2025年3月期 1株あたり年間配当予想	配当利回り	PBR
1,778円	100株	90円	5.1%	0.39倍

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.



NeXuS

▸ Next Success

次代の成功＝100年企業を目指して

これまでの「鉄づくりを通じて社会に貢献する」企業から、

これからの「サーキュラー・エコノミー社会」の中で

資源循環型事業を通じ、社会の発展と地球環境との

調和に貢献する“エッセンシャル・カンパニー”を目指します

ご清聴ありがとうございました

免責事項

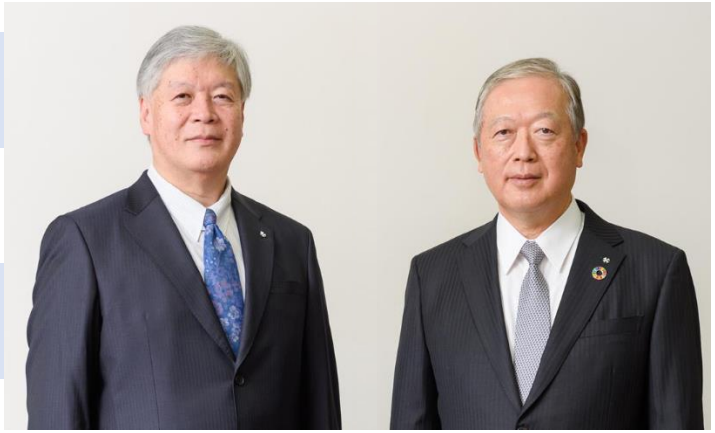
- 本資料は、当社の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘する目的で作成されたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の責任・判断のもとになされますようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている情報には、当社に関する将来予測や業績予想が記述されていますが、これらは潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。業績結果が経営環境の変化などによって、見通しと異なったものになる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に掲載されている情報の掲載中止や変更を予告なく行うことがありますので、ご承知おきください。
- これらの情報を利用することで生じたいかなる損失や損害に対しても、当社は一切責任を負うものではありません。

共英製鋼株式会社

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：会社概要

社　　名	：	共英製鋼株式会社(KYOEI STEEL LTD.)
設　　立	：	1947年8月21日
本社所在地	：	大阪市北区堂島浜1-4-16
資　本　金	：	185億16百万円
連結売上高	：	3,210億円(2024年3月期)
連結従業員数	：	3,938名(2024年3月末)
信用格付	：	A－(日本格付研究所)



会長･高島 秀一郎　　社長･廣冨 靖以

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：沿革

- 1939　大阪市城東区にて共英鍛工所を設立
- 1947　共栄製鉄（翌年社名を「共英製鋼」に変更）を設立
- 1962　当社初の電炉工場を新設（大阪工場）
- 1964　台湾にて合弁事業（初の海外進出）
- 1982　住友金属工業（現・日本製鉄）と資本提携
- 1988　環境リサイクル事業を開始



高島秀次
初代社長



高島浩一
元会長



大阪工場（2016年閉鎖）



上場時の様子

- 1994　ベトナムに進出
- 2006　東証一部・大証一部に上場
- 2011　ベトナム北部に2拠点目を設立
- 2016　米国の電炉工場を買収
- 2018　ベトナムにて港湾事業開始。ベトナム3拠点目を買収
- 2020　カナダに進出
- 2022　東証プライム市場移行

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：業績の推移

（百万円）

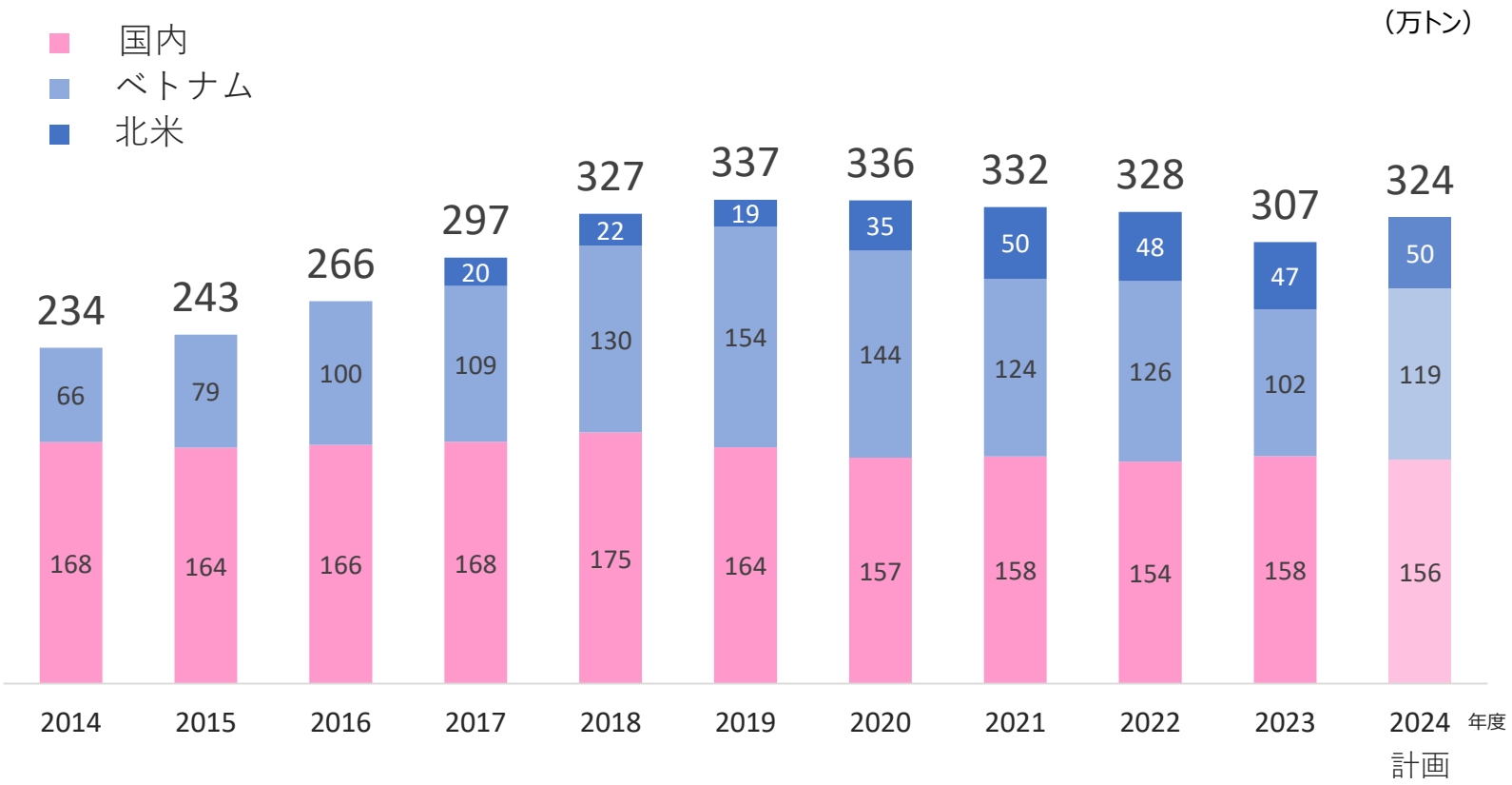
	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
売上高	242,257	239,343	226,371	292,719	355,715	320,982
国内鉄鋼事業	131,252	122,533	111,138	128,957	153,581	159,722
海外鉄鋼事業	103,879	109,063	104,985	152,008	189,603	150,075
環境リサイクル事業	6,683	6,466	6,705	7,288	7,645	6,483
その他事業	443	1,282	3,543	4,465	4,886	4,702
営業利益	9,200	19,404	12,656	8,819	14,819	21,055
国内鉄鋼事業	9,644	18,008	13,012	2,622	14,717	24,062
海外鉄鋼事業	△291	2,284	△428	5,233	△674	△2,827
環境リサイクル事業	1,190	1,089	1,356	2,044	1,638	933
その他事業	△40	153	△57	50	△72	80
消去	△1,303	△2,131	△1,227	△1,130	△791	△1,193
経常利益	8,646	18,954	12,935	10,549	14,671	21,034
親会社株主に帰属する当期純利益	6,505	7,978	8,788	6,322	13,108	13,826

（円）

1株当たり当期純利益	149.78	183.56	202.22	145.48	301.61	318.13
1株当たり純資産	3,299.82	3,397.93	3,553.45	3,749.63	4,134.64	4,478.71
1株当たり配当金	40.0	75.0	60.0	40.0	80.0	90.0
配当性向（%）	26.7	40.9	29.7	27.5	26.5	28.3

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

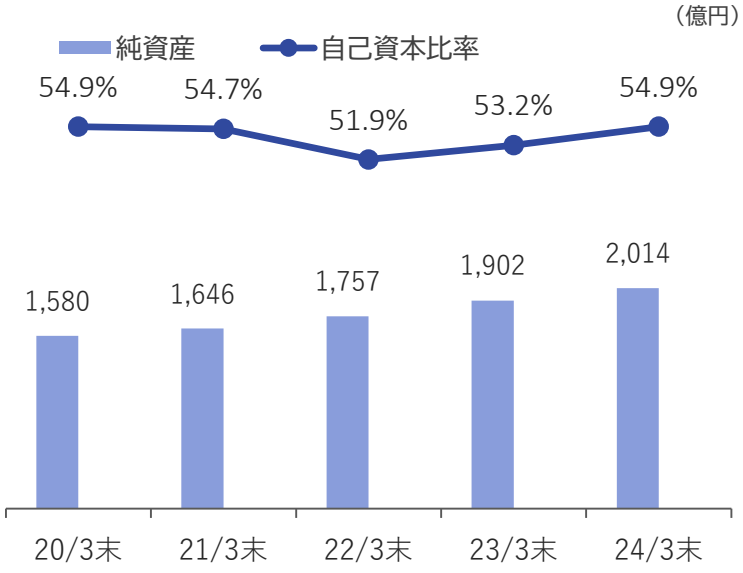
参考：製品出荷量推移



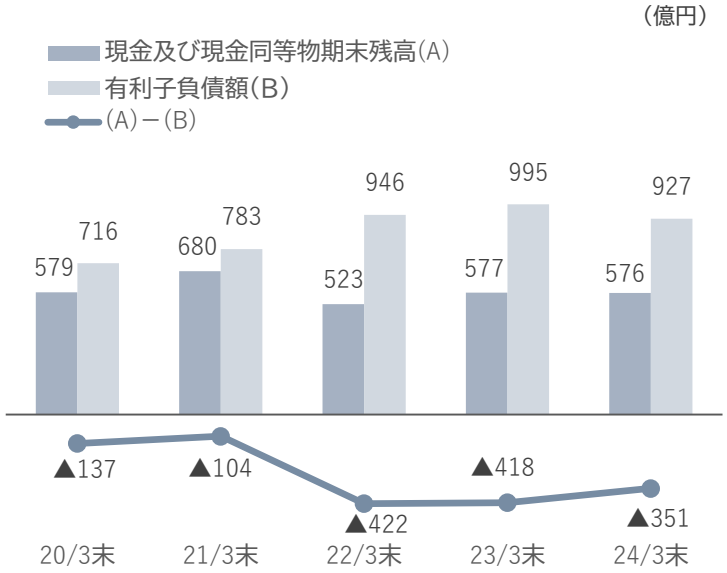
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：財務状況の推移

純資産・自己資本比率



現預金・有利子負債額



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：当社グループの国内拠点

KYOEI STEEL



山口事業所
異形棒鋼（全サイズ）、構造用棒鋼、
小形形鋼（平鋼、Iバー、等辺山形鋼）



枚方事業所
異形棒鋼（細物）、丸鋼

その他の国内拠点
- 共英リサイクル㈱
- 共英加工販売㈱
- みどり精密工業㈱
- 中山鋼業（持分法適用）



関東事業所
異形棒鋼（細物）



共英産業㈱
鉄筋加工、鋼材販売ほか



名古屋事業所
異形棒鋼（全サイズ）、
ネジ節鉄筋、高張力鋼



共英マテリアル㈱
スクラップ集荷・加工



㈱吉年　鋳物製造



㈱共英メソナ
環境リサイクル事業

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：当社グループの海外拠点（ベトナム）

KYOEI STEEL



1 **ビナ・キョウエイ・スチール社（VKS）**
ベトナム　バリア・ブンタウ省
事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、丸鋼、形鋼、線材）
生産能力：製鋼50万トン/年、圧延90万トン/年



2 **キョウエイ・スチール・ベトナム社（KSVC）**
ベトナム　ニンビン省
事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、線材）
生産能力：圧延30万トン／年



3 **ベトナム・イタリー・スチール社（VIS）**
ベトナム　フンエン省
事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、線材）
生産能力：製鋼45万トン/年、
圧延30万トン/年



4 **チー・バイ・インターナショナル・ポート社（TVP）**
ベトナム　バリア・ブンタウ省
事業内容：港湾事業



5 **ビナ・ジャパン・エンジニアリング社（VJE）**
ベトナム　ハイフォン市
事業内容：銑鉄鋳物製品の製造・販売
生産能力：9,000トン／年



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：当社グループの海外拠点（北米）



1 アルタ・スチール社

カナダ　アルバータ州
事業内容　：鋼材の製造・販売、
　　スクラップメタルの処理・販売
生産能力　：製鋼30万トン/年
　　圧延27万トン/年
設 立 年　：2020年（創業は1955年）

2 ビントン・スチール社

米国　テキサス州
事業内容　：鋼材の製造・販売（棒鋼、鉄球）
生産能力　：製鋼25万トン/年、
　　圧延20万トン/年（棒鋼）
　　鍛造　5万トン/年（鉄球）
設 立 年　：1962年

製品紹介（北米）



鉱石粉砕用丸鋼



鉱石粉砕用鉄球

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

メモ

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.